

素または窒素原子と一緒にになって、縮合六員環芳香環を形成してもよい)で表される化合物または製薬学的に許容可能なその塩もしくはエステルと、

(i i) TNF産生を調節する化合物類およびTNF合成を生じる生化学経路に作用する化合物類から選択される化合物と

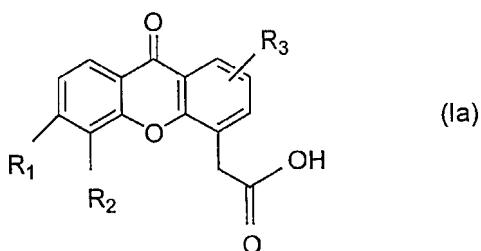
を、同時にまたは逐次的に、このような治療を必要としている哺乳類に投与するステップを含む癌を治療する方法。

【請求項2】前記化合物(i i)が、細胞のCD14受容体に結合するリガンド、CD14受容体以外のTNF産生に関連する細胞表面受容体に結合するリガンド、プロテインキナーゼCを誘導する化合物およびプロテインホスファターゼ類の活性を低下させることができる化合物から選択される請求項1に記載の方法。

【請求項3】前記化合物(i i)が、細菌LPS、脱アシル化されたLPS、CD14受容体抗体類、インターロイキン-1、ミリスチン酸ホルボールエステルおよびオカダ酸から選択される請求項1または請求項2に記載の方法。

【請求項4】前記化合物(i)が、式、

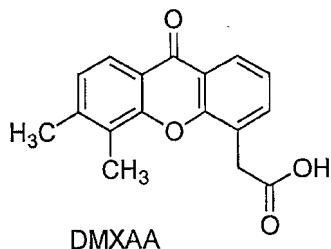
【化2】



(式中、R₁、R₂およびR₃は請求項1に規定するとおりである)で表される化合物である請求項1~3のいずれか1項に記載の方法。

【請求項5】前記化合物(i)が、式、

【化3】



を有する、5,6-ジメチルキサンテノン-4-酢酸である請求項1または請求項4に記載の方法。

【請求項6】医薬と、TNF産生を調節する化合物類およびTNF合成を生じる生化学経路に作用する化合物類から選択される化合物(i i)とを逐次的または同時に投与することにより哺乳類の癌を治療するための医薬の製造における、請求項1に規定する式(I)の化合物(i)または製薬学的に許容可能なその塩もしくはエステルの使用。

【請求項7】前記化合物(i)がDMXAAである請求項6に記載の使用。

【請求項8】前記化合物(i i)が、細胞のCD14受容体に結合するリガンド、CD14受容体以外のTNF産生に関連する細胞表面受容体に結合するリガンド、プロテインキナーゼCを誘導する化合物またはプロテインホスファターゼ類の活性を低下させることができる化合物の少なくとも1つから選択される化合物である請求項6または請求項7に記載の使用。

【請求項9】医薬と、上記に規定する式(I)の化合物または製薬学的に許容可能なその塩もしくはエステルとを逐次的にまたは同時に投与することにより哺乳類の癌を治療するための医薬の製造における、TNF産生を調節する化合物類およびTNF合成を生じる生化学経路に作用する化合物類から選択される化合物と

る生化学経路に作用する化合物類から選択される化合物の使用。

【請求項 10】 前記化合物(i)がDMXAAである請求項9に記載の使用。

【請求項 11】 前記化合物(ii)が、細胞のCD14受容体に結合するリガンド、CD14受容体以外のTNF産生に関連する細胞表面受容体に結合するリガンド、プロテインキナーゼCを誘導する化合物またはプロテインホスファターゼ類の活性を低下させることができる化合物の少なくとも1つから選択される化合物である請求項9または請求項10に記載の使用。

【請求項 12】 請求項1に規定する式(I)で表される化合物(i)または製薬学的に許容可能なその塩もしくはエステルと、TNF産生を調節する化合物類およびTNF合成を生じる生化学経路に作用する化合物類から選択される化合物(ii)とを製薬学的に許容可能な1つ以上の担体または賦形剤と併用して含む、癌を治療するのに好適な医薬組成物。

【請求項 13】 前記化合物(i)がDMXAAである請求項12に記載の組成物。

【請求項 14】 前記化合物(ii)が、細胞のCD14受容体に結合するリガンド、CD14受容体以外のTNF産生に関連する細胞表面受容体に結合するリガンド、プロテインキナーゼCを誘導する化合物またはプロテインホスファターゼ類の活性を低下させることができる化合物の少なくとも1つから選択される化合物である請求項12または請求項13に記載の組成物。

【請求項 15】 実施例のいずれか1つを参照して実質的に本明細書に記載されているように、請求項1に規定される式(I)の化合物と請求項1に規定される化合物(ii)とを併用する組成物の方法および使用。